

ヨコハマ市民まち普請事業 令和4年度整備施設 女性の活躍を応援する「モヤキラCAFE」が完成



市営地下鉄センター北駅から徒歩3分の地域密着型ビジネスコミュニティ「まちなかbizつづき」の一角に、「モヤキラCAFE実行委員会」が、「モヤキラCAFE」を整備しました。

カフェ事業を活動のメインとし、地域の中でアイデアや特技を持つ方が集まりつながりを作る場、女性の自立の応援をする場として活動を進めていきます。



▲整備後の様子
地域で活動中の個人や団体が、カフェを利用しながら交流することができます。



▲整備後の様子
コンパクトな造作キッチンには、カフェに必要な様々な機能を盛り込みました。



▲これまでの活動でつながった仲間たち
様々な特技を持った仲間たちが、ここで自らの夢の実現に向けて活動します。

モヤキラCAFEの活動の概要

◆ランチ、軽食、飲み物の提供

毎週月～土曜日 10時～16時オープン

近隣パン屋さんのパンを使ったホットサンドや、独自で開発したモヤキラコーラなどの定番メニューのほか、曜日店長による「本日のランチ」を提供します。どのメニューも、体に良い素材にこだわっています。

◆居場所づくりサポーターによる地域の情報コーナー

地域の情報をお届けする「インフォメーションボード」を日ごとに更新。さらに、居場所づくりサポーターが常駐し、困りごとなどの相談にのります。

ここがポイント！

「地域に住む女性の雇用支援の場としても活躍」

カフェは曜日ごとに替わる「曜日店長」が運営。このカフェで経験を重ね、自立の一步を踏み出すきっかけとします。また、このカフェを通じて、地域のビジネス拠点「まちなかbizつづき」を利用する起業家・事業主・経営者の方たちとの交流が生まれます。



▲曜日店長を募って、月1回のミーティングで運営方法を話し合ってきました。



▲カフェで出すメニューをみなきたマルシェで試験的に販売、定番メニューにしました。



▲地域の情報を発信するインフォメーションボード。

設計からDIYまで、地域のプロや女性たちと一緒に作りあげました。

キッチンの広さが限られていたため、ワークショップで使い勝手を検討しながらキッチンの細かい設計をしていきました。こだわりがたくさん詰まったキッチンに仕上がりました。

看板は地域の一級建築士がデザインし、木の加工は自分たちの手で、金属加工は地域の工場の方の手を借りて作成しました。



▲インフォメーションボードを地域の工場のプロに教わりながら作成しました。



◀キッチンの広さが限られているため、曜日店長メンバーで、他のコミュニティカフェを見学して、使い勝手や動きをイメージしながら、配置や寸法、必要最低限の機能を話し合って決めました。



▲地域のプロの方たちと作成したカフェの看板。

モヤキラとは・・・

これから何かを始めたいと思って「モヤモヤ」している女性が、活動を通して一歩を踏み出し、主体性をもって自分らしく社会とかかわっていくことで「キラリ」と変化することを表現しています。

■施設の概要

所在地： 都筑区中川中央1-21-3
ドゥーエセンター北201（2階）
アクセス 市営地下鉄ブルーライン
/グリーンライン
「センター北駅」徒歩3分



▲建物の外観。カッティングシートで作ったカフェのサインが目印です。



(参考) ヨコハマ市民まち普請事業のご案内

ヨコハマ市民まち普請事業では、地域交流や高齢者の見守り、子育て支援、自然環境の保全、歴史資源の活用、防災・防犯など、市民の皆さまが主体となっていく地域の課題解決や魅力向上のための施設の整備提案を募集しています。

二段階の公開コンテストにより選考された提案に、50万～500万円までの整備助成金を交付します。【今年度の募集は締め切りました。相談は通年受け付けています。】



ヨコハマ市民
まち普請事業
ホームページ

まち普請

検索

お問い合わせ先

都市整備局地域まちづくり課 担当課長 萩原 慶一 Tel 045-671-2665